

「志教育」の新聞掲載記事 (一部)

「こんにちは、志授業を提唱させていただき、今は、全国に普及するための『立志教育ネットワーク会議』の議長も務めている臥龍(がりゅう)です。日々、日本の混迷は深まるばかりです。幕末の植民地化の危機、戦後の焼け野原の危機以来の『日本沈没の危機』だという方も増えて参りました。その過去二回の沈没危機を回避したのは、志を持った一見狂気とも思えるくらいの青年たちでした。今回の危機において、私たちはそれに匹敵するくらいの『大志人財』を輩出できるでしょうか？その可能性を、臥龍は小中学生の『素直力』に感じています。『素直の鐘は、大きく叩けば大きく鳴る。小さく叩けば小さく鳴る』。あなたも、日本の将来を照らす『立志の高鳴り』を、是非、その耳でお聞きください。」

志授業・提唱者 臥龍こと角田識之 拝